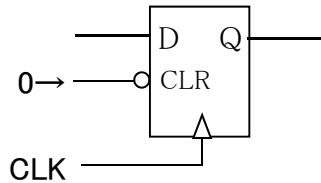


# 電気電子工学実験II デジタル回路(順序回路) : 補足資料

## 3.2 実験課題

### 3. について ※ 自動販売機の動作検証について補足説明

- ・ フリップフロップの初期状態がわからない為, CLRに0を入れることによってリセットを行う。



- ・ 実験を行う際は, CLRを1にした状態で行うこと。

- ・ 同期式順序回路では, 全ての動作がクロック信号に同期して動作する。  
しかし, 今回実験ボードの出力として使用しているLEDは, クロック信号に同期していないため, LEDの表示は, 同期式回路の出力として期待するものとは異なるので注意する必要がある。
- ・ 期待通りの結果を得る為には, 実験ボードのLEDをクロックと同期させればよい。  
これは, 出力の前にフリップフロップを入れることで実現する。

